

○輸送コスト削減効果

貨物の輸送コスト削減額を算出する。輸送ルートの迂回を解消し、臨海部での交通需要対応に伴う輸送距離の短縮、輸送速度の向上及び交通事故の減少による輸送コスト削減額は年間228億円となる。

【輸送費用削減便益】

項目	Without時	With時
交通量(台/日)	39,998	39,998
平均走行速度(km/時)	28.4	34.8
走行台キロ(千台・km/日)	1,019.4	801.7
輸送費用原単位(千台・km/日)	9~134	9~134
輸送費用(億円/年)	129.5	97.3
輸送費用削減便益(億円/年)	32.2	

【輸送時間費用削減便益】

項目	Without時	With時
交通量(台/日)	39,998	39,998
平均走行速度(km/時)	28.4	34.8
総走行台時間(千台・分/日)	2,357.1	1,461.9
輸送時間原単位(千台・km/日)	39~367	39~367
輸送時間費用(億円/年)	488.8	302.4
輸送費用削減便益(億円/年)	186.4	

【交通事故損失額削減便益】

項目	Without時	With時
係数1	350~2,110	350~2,110
係数2	0~560	0~560
交通量(台/日)	39,998	39,998
総走行台キロ(千台・km/日)	1,019.4	801.7
総走行交差点箇所数(千台・箇所/日)	2,447.5	1,251.5
輸送費用(億円/年)	30.1	20.1
交通事故損失額削減便益(億円/年)	10.0	

【合計】

輸送コスト削減便益(億円/年)	228
-----------------	-----

○残存価値

本プロジェクトにおいて残存価値を計上できる施設は取付道路用地であり、その残存価値(現在価値)は、46.6億円となる。

【取付道路用地】

項目	Without時	With時
取付道路用地の面積(m ²)	—	95,000
土地単価(円/m ²)	—	49,000
取付道路用地の残存価値(億円)	—	46.6